

AIバスがベイタウンを走る

「AIバスっていうけど、人が運転していたよ、どこがAIなの」。2月のベイタウンニュース配布会にのときにこんな声があり、ひとしきり話が盛り上がりました。話によると、AIバスといっても人工知能が車を運転するのではなく、AIが車の運行ルートを決めてお客さんがいるところだけを回ることで待ち時間や回り道をなくする、という意味の「AI運行バス」のことのようです。今回は実証試験なので無料ということもあり、どのようなものか試してみました。ホントに指定した時間にバスが来てくれて、それでうまく運行できるのでしょうか。【小原】

話題の「千葉市幕張 MaaS 実証」という試みは、NTT 主催、千葉市の運営で、2月1日から3月21日まで海浜幕張・検見川浜・幕張エリアで行なわれています。地域内移動の新しい手段として、エリア内に80以上のバス停を置き(黄色い目印が立っています)。スマートフォンのアプリを利用して、近くのバス停から行きたいバス停まで指定して予約すると、人工知能が効率よく配車してくれて(実験なので)無料で運んでいってくれる、というものです。

車両は現在最大8台のバンやタクシーを使って運行しています。AIバスということで、楽しいデザインの車かと思ってのですが、残念。運用時には専用車両が出るといいますね。いわば乗り合いバスなので、途中他の乗客と一緒にすることもあります。

①スマートフォンアプリを入手する

AIバスを利用するには専用のアプリをスマホに入れることから始まります。これは各戸に配布されたチラシや黄色い目印のバス停のQRコードで公式ページを開いて読んでいくと簡単にアプリが入手できました。しかし問題はこれからでした。ログインできないのです。知り合いに聞いたり、お問い合わせセンターに電話したりして、言われた方法は試したのですが、うんともすんとも反応しません。どうもアンドロイドのバージョン9以前のものは利用できないらしいのですが、私のものはバージョン11。それには該当しないのですが、どうしてもうまくいかないのであきらめました。これは実験段階なので、どうやらどんな機種でも大丈夫とは言えないようです。

気を取り直してうちにはもう一人スマホユーザーがいたのでそちらで試します。すると、こちらでもアンドロイドなのに、なんとさくさくログインできました。これで体験スタートです。

②「みはま病院」⇒「幕張温泉湯楽の里」

バス停で予約の操作をして、10分後に来るという予約が完了しました。実際には13分後でしたが、遅れる場合もスマホの画面に何分後、と表示されるので安心です。来たのはタクシーの車両でした。乗る

時には、乗車用QRコードを読ませますが、できない場合は予約番号を言えば大丈夫です。走行中、ピンポンと音が鳴っていましたが、これがAIから次の運行の指令が運転手さんに届いているようです。運転する「人間」は結構忙しい、というような話を運転手さんとしていたらすぐに湯楽の里まで着きました。

湯楽の里を楽しんだ後、次は海浜幕張駅に行こうと思い予約しようと操作すると、次は30分以上待つことが分かりました。どうやらこのくらいの待ち時間はあるようです。ここはAIバスではなく温泉運営の無料バスで駅まで進むほうが効率的でした。

③「海浜幕張駅」⇒「県立保健医療大学」

どうもお昼前後は利用者が多いようで、予約すると30分以上の待ち時間があります。しかし、海浜幕張駅ですから、時間をつぶせるお店があるので待ち時間は苦になりませんでした。保健医療大学の近くにレストランがあり、美味しいお惣菜をテイクアウトすることが目的です。さらに、ちょっと足を伸ばしてイトーヨーカドーでお買い物。荷物ができてバスだから安心です。

④「放送大学」⇒「みはま病院」

ヨーカドーに一番近いバス停は「放送大学」です。予約完了後の待ち時間は、やは



り30分以上ありましたが、フードコートで座って待ってます。

ほぼ時間通りに到着してくれ、乗車。たまたまアンケートの係員が同乗していて、依頼されたので用紙に記入していたら間もなく「みはま病院」に到着。これでAI運行バス移動一筆書きは終わりです。

ベイタウンで話をしていると、この街にも外出弱者が多いことがわかります。免許を返納した高齢者。車の運転を家族に頼っている人も、思い立ったら即外出するというわけにはいきません。この実証実験に期待を寄せる人は多いようです。これくらいエリア設定だと、美浜区役所や郵便局の本局はもちろん千葉西警察署、稲毛海浜公園までカバーしてあるので、必要に応じて使えそうです。欲を言えば公設市場にもバス停があったらなあ、と思いました。あと、同じく実証実験が終わって運用されているシェアサイクルと上手く連携できるように、バス停とシェアサイクルステーションが近いともっといいな。

予約に関しては、「今すぐ乗る」「時間指定」の二通りあるので、ある程度余裕を持って予約操作することで待ち時間を減らすことができそうです。バス停の指定などの操作も慣れてしまえば簡単なので、アプリさえログインできれば大丈夫。もし、本格始動のときには、どのスマホのどのバージョンでも使えるようにしてもらいたいものです。

実験終了の3月21日まであと半月ほど。終わったらこの結果を分析・検証して、それを基に本格的に運用するかどうか話が合われるそうです。いつか、ベイタウンニュースでいいお知らせができれば嬉しいですね。

AIバスについて詳しいことは <https://makuharimaas-pr.com/> で公開されています。



(写真上) AIバスの停留所、ベイタウンには6カ所ある。(写真左) 使われている車両はタクシーとバンタイプの車。

アライグマ騒動 タヌキに化かされた

本紙2月号でお知らせしたアライグマの目撃情報は、ニュース発行後も多くのかたから問合せをいただき、SNS上でも話題になっていました。「なぜベイタウンにアライグマがいるのか」とか、「捕まえたらどうなるのか」など生態に関する話題もありましたが、やはり最大の関心事はその後の行方です。あのアライグマはその後捕まったのでしょうか。実はこの騒動、思いもかけぬ展開が待っていました。その顛末を追って見ました。【松村】

この騒動の発端は1月号でお知らせしたように、12月13日夜に打瀬中学校女子生徒が塾の帰りに赤玉青玉公園付近で、アライグマを見たことを写真とともにベイタウンニュースに知らせてくれたことでした。ニュースではこのことを翌14日にFacebookページに公開しました。この情報を受けて自治会連合会はすぐ行動します。事務局で協議した後、ベイタウンでアライグマが目撃されたことと、どう対応すべきかを千葉市に15日には相談しました。翌16日には千葉市の環境保全課自然対策室と自治会連合会が対策を検討し、ベイタウン内の3カ所に罠（わな）を設置することにします。

意外にもアライグマが美浜区で目撃されたのは、このベイタウンでの情報が最初でした。アライグマは特定外来種で、その扱いは一般の野生動物とは大きな違いがあります。例えばベイタウンでタヌキやイタチが目撃されたという情報があっても罠を仕掛けて捕らえることはできません。これらは害獣でもなく、普通にいる犬やネコと同じ扱いです。ところがアライグマは日本の生態系を乱す恐れのある外来種の動物で、駆除することも可能です。それだけに目撃情報の扱いも慎重で、アライグマらしきものを見かけたというだけでは罠を仕掛けることも困難です。今回は目撃した中学生がスマホで写真を撮っており、はっきりとアライグマと特定できるだけの情報だったので、罠の設置という対策を取ることができました。

ところがこの後の展開も意外でした。今月になって1月27日、打瀬第7公園に置かれた罠にアライグマらしき動物が入って



いるのを罠を、管理していた自治会連合会の役員が発見します。この罠は翌28日には千葉市に回収されました。これで一安心。関係者は誰もがそう思ったでしょう。ベイタウンニュースもこの知らせを受けてFacebookページにアライグマ捕獲と投稿しました。

しかし同日夕になって罠を回収した千葉市から「捕獲されたのはアライグマではなくタヌキだった」と連絡が入ります。確かにアライグマとタヌキは同じ種類の野生動物で顔つきもそっくりです。また罠はアライグマの捕獲を目的に置かれ、誰もこの時点ではタヌキがかかるとは予想だにしていませんでした。罠にかかっている野生動物を見て専門家でもない私たちが「アライグマ」と即断するのも当然です。タヌキは駆除できないので、市内の里山に放されました。これで捕獲作戦はまた振り出しに戻るようになります。

3カ所に設置された罠はそのまま継続して設置されていましたが、その後は捕獲される動物もなく、また目撃情報も途絶えます。状況を見て千葉市は自治会連合会と協議の上、1月31日にベイタウン内3カ所の罠をすべて回収し、その後目撃情報等があれば再度罠を設置することにしました。現在はアライグマはどこに行ったのか見かけたという情報もありません。全くタヌキに化かされたような話です。

ベイタウンは野生動物にとっては住みやすい街ではありません。エサとなるゴミが落ちていることもなく、身を隠す緑も多くありません。その後目撃情報が途絶えていることから、アライグマはどこか他に移動したと考えるのが自然かもしれません。

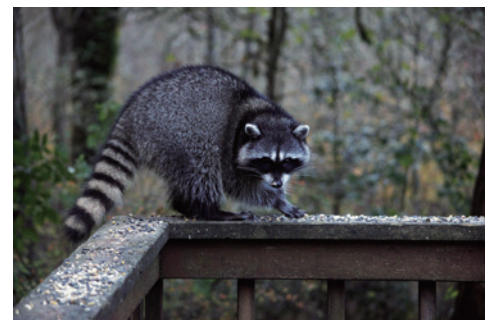


(写真左) ベイタウンで目撃されたアライグマ。身体の形や尻尾の様子がはっきりと見分けられる。(写真上) 打瀬第7公園で動物が罠にかかったときの模様。はっきりと見分けられないが、この時点はこれがタヌキとは誰も思わなかった。

文中でも説明しましたが、罠の設置はベイタウンのような住宅地では非常に面倒です。野生動物の捕獲を目的に一般の人が罠を設置することは原則できません。つまり罠を設置するには法的な根拠が必要になります。今回の場合はアライグマという特定外来種の捕獲が目的だったので可能でしたが、国内に古くから住むタヌキやイタチなどの野生動物では設置できません。

また外来種の場合でも罠を設置するには管理者が必要で、千葉市など行政は罠を貸し出す（貸し出しを補助する）ことはしますが、管理をするのは罠の設置を申し出た側になります。罠には毎日の見回りや、エサの取り替えなどの管理が必要で、また設置場所も限られます。このため千葉市から罠の管理を認められるには個人の場合は難しく、自治会連合会のような半ば公的な団体ということになります。今回の場合は自治会連合会が罠の設置を要望したので、連合会で管理をすることになりそのため役員が毎日の見回りやエサの交換などの管理をしていました。連合会の皆さんにはお礼を申し上げます。

アライグマとタヌキ どこがちがう



タヌキとアライグマはとてもよく似ていますが、全く別の種類の動物だそうで、タヌキはイヌ科、アライグマはアライグマ科に属するそうです。

しかし見たところは写真のようにとてもよく似ていて、顔つきや大きさ、尻尾にまだらの縞模様があるとこともそっくりです。上の写真では写真上がアライグマ、写真下がタヌキですが、たとえば下の写真だけを見せてアライグマと言われれば疑うこともなく納得しそうです。アライグマを捕まえようと置いた罠にタヌキがかかっても、アライグマを捕まえたと思うのは当然です。捕まえた動物をよく調べてアライグマでなくタヌキと気付いた千葉市の担当課がむしろ立派というべきでしょう。

ベイタウンに2度目の大雪

今年は雪の多い年です。1月6日に続き、2月10日にも夜半から大雪が降り、翌11日の朝にはベイタウンは一面銀世界に包まれました。この日は金曜日でしたが3連休の初日ということもあり、子ども達は朝からバージンスノーで雪ダルマづくりを楽しんでいました。

2月号ではベイタウンの雪景色を伝える読者写真が好評でしたが、今回も読者の方からの投稿写真をお届けします。今回は高層階からの雪景色です。写真を提供してくれたのはシータワーに在住の鈴木英男さん。??高層階からの写真は普段見ないアングルで、とても新鮮です。ベイタウンの冬景色に新しい魅力が加わりました。



ベイパーク新設小学校 令和8年開校

千葉市教育委員会は1月19日、ベイパーク（若葉地区）に新設される小学校の概要を記者発表しました。それによると、開校時期は令和8年（2026年）4月1日、場所はベイパーク内の若葉3丁目1番26（地図参照）、規模は最大時で900人となっています。

ベイパークの学校計画や学区については2017年4月に打瀬小学校で行われたベイタウン住民への説明会の時点では、小学校は最初は打瀬小学校の学区とし、その後打瀬小の生徒数の増減の状況とベイパークの人口増加の推移をみて、新設校を作るかどうかを判断するというようになっていました。今回の発表では打瀬小の生徒数の減少をベイパーク在住の児童を入学させても、なお教室数に不足が見込まれるので、小学校を1校新設するという判断になったようです。設置は打瀬小学校からの分離新設という形でおこなわれます。また中学校も新設されることはないので、打瀬中学校の学区に入ることになります。

ベイパークは人口が約10,000人。住戸数は約4,500戸と規模ではベイタウンの半分弱です。ベイタウンでは小学校は3校で、3校とも最大時で1,000人弱の規模だったことから、ベイパークに最大時で900人の小学校をつくれば、打瀬小学校の児童減少と合わせて収容できるという判断になったようです。

今後の開校までのスケジュールは、令和4年2月 新設小学校の基本計画の公表／令和4年～5年度 基本設計・実施設計／令和6年～7年度 建設工事／令和8年4月開校、となっています。

これでとりあえずベイパークとベイタウンを合わせた打瀬中学校の学区の小学校は4校になり、児童数が最大時でも学区内の小学校で教室数を確保することができる見通しがつきました。目出たし、めでたし、ということですが、何か少しひっかかります。これはこれまでもベイタウンに小学校の新設があるたびに感じてきたことですが、新しい小学校はこんな学校にしたい、という話が全く出ないことです。もちろん基本計画の段階なので、それらはこれから行われる住民説明会などで話しあっていくことだと思いますが、いつも小学校開校の住民説明会で話し合われるのは何年度には児童数が何人になるから教室数がいくつ必要になるのか、何年に小学校を新設しますという、いわゆる「数合わ

今年は春が少し遅め

今年は2度も大雪が降るなど寒い冬でした。そのせいか、ベイタウンの桜も少し遅めです。この街ではテニスコート横の河津桜がいつも真っ先に花をつけます。ベイタウンニュースでも3月号ではそれを当てにして、「ベイタウンに春が来た」というタイトルで記事を書いているのですが、今年は2月22日になってもまだ咲きません。昨年の記事を読み返すと、2月12日に1輪が咲き、下旬にはもう8分咲きになったとありました。植物は正直です。

もっとも今花が咲いてもテニスコートは工事中です。3月にならないと工事は終わらないので、テニスコートで桜の花の下でテニスをするのが楽しみという人には遅めに咲くのは悪いことばかりでもなさそうです。



(写真上)テニスコート隣の河津桜。例年なら8分咲きほどにはなっている筈だが、今年は一輪も咲いていない。ただ蕾によってはもう少しで開花というものもあった。

通学区域イメージ



【出典】

「幕張新都心オフィシャルガイド 2021」を加工
(千葉市総合政策局未来都市戦略部幕張新都心課)

せ」の議論にばかり焦点が行きます。

新しい小学校は新しい街ベイパークの文化をつくっていくことにもなります。これから何度か開催される（であろう）住民説明会ではぜひ夢のある議論をして欲しいと思っています。



つどいまなびつなぐ

ベイタウン・コア / 公民館通信

●今後の主催講座

親子で本格的マジックを楽しもう

日時：3月20日(日)

14:00～16:00

場所：打瀬公民館ホール

講師：若葉の森マジック団 畝山順一代表

対象：小学校1年生～6年生と保護者

抽選10組

費用：無料



※受付 3月2日(水)～3月8日(火) 窓口またはメール

アドレス：oubo.utase@ccllf.jp

記載内容：保護者及び児童の氏名・年齢、住所、電話

幕張ベイタウン室内合奏団 第17回演奏会

日時：3月13日(日) 14:30開演

場所：コア・ホール 定員：40人

演奏曲目：モーツァルト、ベートーヴェン、ラヴェルの弦楽四重奏曲、
ヴォーン・ウィリアムズの弦楽五重奏曲

二つの弦楽四重奏団が、2曲ずつを演奏します。

ぜひ、ご来場いただき、お楽しみいただければ幸いです。

温かいご声援を、よろしくお願ひします。

わくわくおはなし会

わくわくおはなし会3月のおはなし会は完全入れ替え制の2回公演

日時：3月19日(土)

時間：1回目：10時から、2回目：11時から

プログラムは各回同じ内容、1回45分程度の完全入れ替え制

場所：ベイタウン・コア講習室

定員：各回10名(感染防止の観点から十分な距離を取らせて頂きます。マスク着用でご参加ください。)

ご好評につき2回公演としました。感染症対策として、予約・定員制となりますので、ご参加希望の方は下記メールアドレスにて、代表者のお名前・ご参加人数(お子様の場合は年齢も)・ご希望の時間を明記の上、お申込みください。年齢制限はありません。

皆さまに安心安全にご参加いただけるよう、細心の準備をして開催させていただきます。

※最新情報はブログでご確認ください

ブログ更新中・見てね** <http://blog.livedoor.jp/chibawaku/> **

◆お申込み・お問合せ先◆ waku2book@gmail.com

寺子屋工作ランド

「レインボースコープ」をつくらう

日時：3月26日 第4土曜日 午前9:30～11:30

場所：ベイタウン・コア工芸室

にじ色の万華鏡みたいなふしぎなスコープ。なにが見えるかな。

持ってくるもの：はさみ、木工ボンド、きれいな千代紙

参加費：50円(保険料)

ベイタウンニュースの発行に協力してくだる方を募集

ベイタウンニュースの発行を助けてくれる方を募集しています。イベントや街の出来事をお知らせしてくれる方、記事を書いてくれる方、ベイタウンニュースの配布をお手伝いしてくれる方、紙面のレイアウトや編集、校正など、どんな形でものご協力でも結構です。気の向くときに、気付いたときだけのご協力でも歓迎です。

お気軽にご連絡ください。

TEL：043-211-6853、E-mail：mazmbtn@gmail.com (松村)

●まん延防止等重点措置の延長下での活動状況

今回の期間延長に伴う市からの新たな規制はありません。感染の広がりがより身近なものになってきている中で、利用者の方々がそれぞれの実情に応じて、判断いただいています。現在、1、2か月の間、活動を休止されているサークルは10前後ありますが、一方で感染対策に留意しながら通常通りに活動されているサークルも多いです。また、入試の時期ということもあり、アトリウムの自習スペースは休日だけでなく、平日の午後も多くの学生さんたちが利用してくれています。

今後も刻々と変異していくウィルスとの共存はしばらく続いていくのかもしれませんが、その中で、2年間、積み重ねてきた経験と知恵を生かして、しっかり向き合っていく姿勢を持ち続けることが大切だと改めて感じています。

キュービックカフェ3月・4月のイベント・ワークショップ



毎月第2土曜日はキュービックの日!『キュービックマルシェ』

<3月> 3/12(土) 11:00～

<4月> 4/9(土) 11:00～

コミュニティスペース絆にて。「例のパンや」さんも出店予定です。

検温・消毒・マスクの着用にご理解・ご協力ください。イベント最新情報はキュービックカフェホームページをご確認ください。



イベント詳細・お問い合わせ：キュービックカフェ

<https://www.cubic-cafe.com/>

第209回ファツィオリの会

日時 3月27日(日) 午前9時30分～

場所 ベイタウン コア音楽ホール

フルコンサートピアノ「ファツィオリ」の演奏やその他の楽器演奏をして頂けます。ただし、今回もコロナウィルス感染拡大防止対策として、歌唱、金管楽器演奏は行えません。

また、入場人数の制限、演奏中も換気のためホールドアを開放など新しい形での開催となります。担当者の指示に従って、ご参加いただきますようお願い申し上げます。非公開での利用も受け付けております。状況により中止の場合もあります。

最新の情報は、<http://baytown-core.net/top.html> をご覧ください。

申し込み締め切り 3月20日(日)

申込先 suhara-u@kmj.biglobe.ne.jp (須原)

3月のベイタウンかふえ ～開催予定～

3月9日(水) 13:30～16:00 (いつでも出入り自由)

地域連携センター(打瀬公民館:コアの横)で開いています。

ただし、3月6日以降も「まん延防止等重点措置」の期間が延ばされた場合は中止といたします。

生のジャズピアノ演奏をバックに美味しいコーヒー、おしゃべりで午後のひとときを共に楽しみましょう。

よろしければ、当会のHP <https://www.baytowncafe.jp> をご覧ください。

問い合わせや、連絡等がありましたら、

うたせ認知症を考える会 中澤 (TEL:211-0588) までどうぞ。